

## 自分づくりカレンダー(教育実践活動)

回生	ターム	省察の深度	授業科目	教育実践活動				時期・時間	省察活動		教育実践活動		設定される課題	ポートフォリオとの関連
				教職入門実習	インターンシップ	基本実習	併修実習		内容	方法	内容			
1	T1	批判的省察	教職のための省察入門	教職入門実習				6月第3週以降	1) 省察とは何か、省察の重要性の理解 2) 簡単な省察の技法の理解	1) エピソード作成方法の理解 2) エピソード作成 3) ラウンドテーブルでエピソード交流、経験の意味づけ	1) ウェビングによる自身の教員としての発見と交流(目標・課題の設定) 2) 観察課題を含む観察 3) ウェビングによる自身の課題の変化と新たな目標の設定	教職入門実習で、印象に残った場面や他の人と一緒に考えてみたいエピソードを書き、自分が受けてきた教育経験に照らしてその理由を書きましよう。グループで交流し意見をもらうことで、自分がなぜその場面・エピソードが気になるのかを自覚を深めましよう。	スタディスキルにて記入(Ⅰ前)	
	T2			インターンシップ説明会				10月第1週水曜午後【90分】	1) 省察とは何かの理解 2) その技法としての「観察」「推察」を学ぶ 3) 「実践と振り返り」を学ぶ	1) インターンシップガイドブックの理論編、実施編の解説	なし	インターンシップ説明会での記入(Ⅰ後)		
	T3			インターンシップ事前指導				1月第4週水曜午後【90分】	1) 2回生の経験や成果、課題を自分のこれからの学びに引き寄せて、インターンシップの目標、取り組む課題の設定	1) 教職入門実習を経て自分の学修目標や課題の設定 2) これまでの学びをもとに学校インターンシップの探究テーマを設定する	1) 自身の学びの状態を振り返り、考察する 2) これまでの学びをもとに学校インターンシップの探究テーマを設定する		1) 教職入門実習で印象に残っているエピソードと、自身の考察、どう思ったかを記述しましよう。また、現在の大学での学びを通して、その考えが変化したかを記述しましよう。 2) 先輩や受入校の感想を踏まえて、学校インターンシップにおいて、何について、どのような活動を取り組み、自身の教員としての力を高めたいかを記述しましよう。	
	T4			インターンシップ事後指導				1月第4週水曜午後【90分】	1) インターンシップの経験の意味づけ 2) インターンシップの成果と課題の抽出、文章化	1) エピソード作成を共有し、新たな視点から改善点を考察する 2) 自身の成果と課題の抽出、文章化	1) 各自の「学校インターンシップ課題」から、グループワークでディスカッションを行い、学校インターンシップ活動を振り返る	自身のインターンシップでの経験をエピソードとして振り返るとともに、ディスカッションを通して、新たな視点を発見しながら、解決案を見出しましよう。		
2	T1	批判的省察	教職専門性と省察	学校インターンシップ				2月～翌12月	1) 省察技法の理解と実践 2) 理論と実践の往還について学ぶ	1) 活動中に得られたエピソードを考察し、改善を探究する 2) エピソードと考察を区別し、記述する 3) なぜそのエピソードが記憶に残っているのか、その理由を探る 4) 事実と考察から改善を考える	1) 活動中に得られたエピソードにタイトルをつける 2) エピソードと考察を区別し、記述する 3) なぜそのエピソードが記憶に残っているのか、その理由を探る 4) 事実と考察から改善を考える	学校インターンシップの60時間(30時間)の活動が終わるまでに、課題に取り組みましよう。課題は、活動をふりかえりながら考察しましよう。	事前指導①にて記入時間の確保(Ⅱ後)	
	T2			基本実習事前指導①				11月第3～4週水曜午後【90分】	1) 3回生とのワークショップによる実習に向けた課題の設定	1) 3回生とのワークショップによる実習に向けた課題の設定	1) 上回生とのワークショップで上回生から指導案を見せてもらいながらエピソードを聞き、質問を行う 2) 自分ならどうするか、どう考えるかを考察するとともに、新しい視点を発見する記述課題	1) 上回生から、指導案を見せてもらいながらエピソードを聞き、質問をしましよう。 2) 聞いたエピソードのうち、興味のあるものについて自分ならどうするかを考え記述しましよう。 3) 自分が実習で重点的に取り組みたい課題を書きましよう。		
	T3			基本実習事後指導				1月第4週水曜午後【90分】	1) インターンシップの経験の意味づけ 2) インターンシップの成果と課題の抽出、文章化	1) エピソード作成を共有し、新たな視点から改善点を考察する 2) 自身の成果と課題の抽出、文章化	1) 各自の「学校インターンシップ課題」から、グループワークでディスカッションを行い、学校インターンシップ活動を振り返る	自身のインターンシップでの経験をエピソードとして振り返るとともに、ディスカッションを通して、新たな視点を発見しながら、解決案を見出しましよう。	インターンシップ事後指導での課題の一つとする(Ⅱ前)	
	T4			インターンシップ事後指導				1月第4週水曜午後【90分】	1) インターンシップの経験の意味づけ 2) インターンシップの成果と課題の抽出、文章化	1) エピソード作成を共有し、新たな視点から改善点を考察する 2) 自身の成果と課題の抽出、文章化	1) 各自の「学校インターンシップ課題」から、グループワークでディスカッションを行い、学校インターンシップ活動を振り返る	自身のインターンシップでの経験をエピソードとして振り返るとともに、ディスカッションを通して、新たな視点を発見しながら、解決案を見出しましよう。		
3	T1	実践的省察	教職実践演習	基本実習事前指導②				4月1週目【270分】	1) 省察とは何かの理解とその技法の復習(教育協働学科対応) 2) 実習での省察の実践理解	1) 講義による省察の復習 2) 授業観察による省察活動の実践	1) 講義:コンプライアンスと心得・特別活動と生活活動(幼児教育は別途)(180分) 2) 授業観察法の解説とオンデマンド授業観察課題(90分) 3) 省察活動の手法講義と探究的課題と省察的課題の設定(90分)	1) 授業観察 2) 授業づくりにおいて重点的にやりたいこと、実習中に重点的にやりたいことの再設定と確認	事前指導②にて記入時間の確保(Ⅲ前)	
	T2			基本実習事前指導③				6～8月実習校・指導教員【90分】	1) 実習校もしくは附属校での事前指導時の授業参観 2) 教師行動や児童生徒の注目すべき点の書き出し 3) 指導教員からの指導と課題(指導案)提出	1) 実習校もしくは附属校での事前指導時の授業参観 2) 教師行動や児童生徒の注目すべき点の書き出し 3) 指導教員からの指導と課題(指導案)提出	1) 実習校もしくは附属校での事前指導時に授業参観をしましよう。この時、先生の発問や教師行動、子供の様子について注目したことを書き出しましよう。 2) 書き出した内容を、簡条書きにして消書きし、大学指導教員へ「自身の授業で気づいたことや研究授業で見てほしい点」を伝え、オンラインで提出しましよう。	事後指導にて記入時間の確保(Ⅲ後)		
	T3			基本実習				8～10月	1) 実習での省察の実践	1) ノート記述を介した省察活動の実践				
	T4			基本実習事後指導				11月第3～4週水曜午後【90分】	1) 教職専門性に向けた実習の成果と課題の抽出、言語化 2) 実習の経験の意味づけ	1) エピソードを共有し、新たな視点から改善点を考察する 2) 自身の成果と課題の抽出、言語化	1) 下回生とのワークショップで、指導案を見せながらエピソードを話し、改善策を考察する 2) 意見を共有し、新しい視点を発見する記述課題	1) 下回生に指導案を見せながらエピソードを話し、経験を共有し、改善策を見つけましよう。 2) 次の教育現場では、どのような課題があって、今後の学びをどうしていきたいかを考察しましよう。		
4	T1	批判的省察 実践的省察 技術的省察	教職実践演習	【情報書道 夜間 小学校Ⅰ】事前指導②				4月1週目【270分】	1) 省察とは何かの理解とその技法の復習(教育協働学科対応) 2) 実習での省察の実践理解	1) 講義による省察の復習 2) 授業観察による省察活動の実践	1) 講義:コンプライアンスと心得・特別活動と生活活動(幼児教育は別途)(180分) 2) 授業観察法の解説とオンデマンド授業観察課題(90分) 3) 省察活動の手法講義と探究的課題と省察的課題の設定(90分)	1) 授業観察 2) 授業づくりにおいて重点的にやりたいこと、実習中に重点的にやりたいことの再設定と確認	事前指導②にて記入時間の確保(Ⅲ前)	
	T2			【情報書道 夜間 小学校Ⅰ】事前指導③				6～8月実習校・指導教員【90分】	1) 実習校もしくは附属校での事前指導時の授業参観 2) 教師行動や児童生徒の注目すべき点の書き出し 3) 指導教員からの指導と課題(指導案)提出	1) 実習校もしくは附属校での事前指導時の授業参観 2) 教師行動や児童生徒の注目すべき点の書き出し 3) 指導教員からの指導と課題(指導案)提出	1) 実習校もしくは附属校での事前指導時に授業参観をしましよう。この時、先生の発問や教師行動、子供の様子について注目したことを書き出しましよう。 2) 書き出した内容を、簡条書きにして消書きし、大学指導教員へ「自身の授業で気づいたことや研究授業で見てほしい点」を伝え、オンラインで提出しましよう。			
	T3			【情報書道 夜間 小学校Ⅰ】基本実習				8～10月	1) 実習での省察の実践	1) ノート記述を介した省察活動の実践				
	T4			【情報書道 夜間 小学校Ⅰ】基本実習事後指導				11月第3～4週水曜午後【90分】	1) 教職専門性に向けた実習の成果と課題の抽出、言語化 2) 実習の経験の意味づけ	1) エピソードを共有し、新たな視点から改善点を考察する 2) 自身の成果と課題の抽出、言語化	1) 下回生とのワークショップで、指導案を見せながらエピソードを話し、改善策を考察する 2) 意見を共有し、新しい視点を発見する記述課題	1) 下回生に指導案を見せながらエピソードを話し、経験を共有し、改善策を見つけましよう。 2) 次の教育現場では、どのような課題があって、今後の学びをどうしていきたいかを考察しましよう。		
5	T1	夜間の教職実践演習	夜間の教職実践演習	【夜間小学校Ⅱ】事前指導				8月	1) 実習の経験の意味づけや概念化の共有	1) ワークショップによる実習に向けた課題の設定	1) ワークショップでポートフォリオを振り返り、自身の課題を言語化する 2) 自分ならどうするか、どう考えるかを考察するとともに、新しい視点を発見する記述課題	1) 自身の課題や得意なことを披露し、課題を見つけ出しましよう。 2) 聞いたエピソードのうち、興味のあるものについて自分ならどうするかを考え記述しましよう。 3) 自分が実習で重点的に取り組みたい課題を書きましよう。	教職実践演習での使用	
	T2			【夜間小学校Ⅱ】事前指導				8月	1) 実習校もしくは附属校での事前指導時の授業参観 2) 教師行動や児童生徒の注目すべき点の書き出し 3) 指導教員からの指導と課題(指導案)提出	1) 実習校もしくは附属校での事前指導時の授業参観 2) 教師行動や児童生徒の注目すべき点の書き出し 3) 指導教員からの指導と課題(指導案)提出	1) 実習校もしくは附属校での事前指導時に授業参観をしましよう。この時、先生の発問や教師行動、子供の様子について注目したことを書き出しましよう。 2) 書き出した内容を、簡条書きにして消書きし、大学指導教員へ「自身の授業で気づいたことや研究授業で見てほしい点」を伝え、オンラインで提出しましよう。			
	T3			【夜間小学校Ⅱ】実習				8～10月	1) 実習での省察の実践	1) ノート記述を介した省察活動の実践				
	T4			【夜間小学校Ⅱ】事後指導				12月	1) 教職専門性に向けた実習の成果と課題の抽出、言語化 2) 実習の経験の意味づけ	1) エピソードを共有し、新たな視点から改善点を考察する 2) 自身の成果と課題の抽出、言語化	1) ワークショップで指導案を見せながらエピソードを話し、改善策を考察する 2) 意見を共有し、新しい視点を発見する記述課題	1) 指導案を見せながらエピソードを話し、経験を共有し、改善策を見つけましよう。 2) 次の教育現場では、どのような課題があって、今後の学びをどうしていきたいかを考察しましよう。		